

事業所内教育訓練講習への講師派遣について

2025 年 4 月 1 日更新

公益社団法人日本アイソトープ協会

放射線安全取扱部会

当部会では、放射性同位元素等の使用・販売事業所に対して、法令（主に RI 法）で定められた事業所内の教育訓練の企画及びその実施についてお手伝いをしております。

当部会の放射線管理に関する専門家が**対面**または**オンライン**で各課目の講義をいたします。

記

1. 受託内容

- 1) ご希望の講義内容にふさわしい講師を推薦し、ご対応させていただきます。
- 2) 講義内容は次の課目を中心にご希望に応じております。
 - a) 放射線の人体に与える影響
 - b) 放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い
 - c) 放射線障害の防止に関する法令
 - d) その他（放射線及び放射性同位元素の基礎知識、放射線測定、放射性廃棄物処理等ご希望のテーマなど）
- 3) 講師が作成した講義要旨のデータを開催 1 週間前を目安にお送りしますので、受講者に配付するなどご利用ください。なお、講義要旨は本講義の受講にのみご利用ください。
- 4) 講義はパワーポイントで行います。プロジェクター、スクリーン、レーザーポインター、マイク等は貴施設にてご用意願います。
- 5) 「放射線障害予防規程」や「放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い」の一部のように事業所固有事項の教育訓練については、貴施設にて実施してください。

2. 講習会場

貴施設にて会議室やオンライン会議システムをご準備ください。

なお、Zoom、Webex、Teams 以外のオンライン会議システムを使用される場合はご相談ください。

3. 受託料金

講義区分	講義時間	受託料金（税込）
①	1.5 時間以内	¥64,900
②	3 時間以内	¥107,800
③	4.5 時間以内	¥158,400
④	6 時間以内	¥201,300

- 1) 同一日の講義に限ります。各講義区分の最大講義時間より短い時間を指定された場合でも受託料金は減額されません。
- 2) 受託料金は講義区分ごとに決まります。課目数や講師により受託料金が変わることはありません。

せん。

- 3) 受託料金には、講師の交通費（近郊交通費で、往復 80km 未満の距離の移動）を含みます。
- 4) 遠隔地の講師を派遣する場合（上記近郊交通費以外）には、当協会規定による出張旅費をもらいます。この場合には、別途料金を見積もらせていただきます。

4. 申込方法

別添の放射線障害防止教育訓練講習申込書に記入例を参考にご記入の上、下記連絡先までメールでお申込みください（実施希望日の **1.5 か月以上前**にお申込みいただくようお願いいたします）。

対面開催の場合は、申込書とともに、講習会場への順路及び地図と入構手続き等をお送りください。

オンライン開催の場合は、開催 1 週間前を目安に URL などをお送りください。

5. 受託料金の請求

講習会終了後、当協会から「放射線障害防止教育訓練講習受託料」として、当協会所定の請求書にて請求させていただきます（講習会当日、講師に直接、交通費、受託料金等をお支払いいただく必要はありません）。

6. 連絡先

公益社団法人日本アイソトープ協会 学術振興部 教育・出版課

メール：s-shogai@jrias.or.jp 電話：03-5395-8035

以上

(記入例) 放射線障害防止教育訓練講習申込書

西暦 2024年 2月 1日

(公社) 日本アイソトープ協会 御中

下記のとおり講習の実施を申し込みます。

事業所名	駒込分析株式会社			
所在地	〒 113-8941 東京都文京区本駒込2-28-45 Tel : 03-5395-8081			
担当者	所属 本駒込支店 分析課 氏名 白山 三郎 Tel : 03-5395-8081 Mail : gakuju@jrias.or.jp			
請求書宛名	<原則、「事業所名 御中」となります。指定がある場合は記入してください>			
実施日	第1希望	2024年4月10日(水) 10:00~11:30		
	第2希望	2024年4月11日(木) 10:00~11:30		
講義内容	課目		講義時間	講義順
	① 放射線の人体に与える影響		30 分	2
	② 放射性同位元素等又は放射線発生装置の安全取扱い		60 分	1
	3. 放射線障害の防止に関する法令		___ 分	
	4. その他(希望の講義科目を記入)		___ 分	
	(イ)		___ 分	
	(ロ)		___ 分	
	(ハ)		___ 分	
<プログラムが複雑な場合は別紙でプログラムを添付してください>				
講習会場	<対面の場合:講習会場の記入と会場への順路、入構手続きの添付をしてください> <オンラインの場合:使用するシステムを記入してください> Zoom			
受講者	新規教育:約10名 再教育:約0名			
<講義内容の参考のため、受講者情報、使用方法・使用核種(機器)、希望する講義内容などをお知らせください> 新入社員研修のため。主にH-3、C-14を用いたトレーサー実験などを実施。				

(事務局使用欄)

講師	講習費	送料	印刷費	交通費	備考1	備考2	備考3	備考4	備考5	備考6
記入しないでください										